



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月29日

上場会社名 南海辰村建設株式会社
 コード番号 1850 URL <http://www.nantatsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 口野 繁
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 堀 正輝
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06(6644)7805

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	20,174	14.6	425	△27.3	422	△20.8	193	△50.0
2020年3月期第2四半期	17,600	△16.0	584	△47.0	533	△51.3	387	△55.7

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 197百万円 (△51.7%) 2020年3月期第2四半期 409百万円 (△52.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	6.72	—
2020年3月期第2四半期	13.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	32,279	10,623	32.9
2020年3月期	33,306	10,425	31.3

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 10,623百万円 2020年3月期 10,425百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当につきましては、現段階では未定とし、開示が可能となった段階で配当予想を速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	14.6	1,670	△26.2	1,640	△25.1	1,200	143.0	41.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	28,835,730 株	2020年3月期	28,835,730 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	7,634 株	2020年3月期	7,552 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	28,828,112 株	2020年3月期2Q	28,828,417 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2021年3月期の個別業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	16.5	1,700	△20.2	1,660	△19.5	1,230	210.3	42.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、社会経済活動が大きく抑制されました。依然として国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響に注視が必要な状況が続いております。

この間、建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移しているものの、企業収益の大幅な減少や先行きの不透明感の高まりにより、民間建設投資は弱含んでおり、受注環境は厳しさを増しております。

このような状況の下、当社グループではコロナ禍での受注及び工事進捗への影響を見据えながら、2018年度を初年度とする「3カ年経営計画」の基本方針にもとづき、「既存事業のブラッシュアップ」、「経営基盤の更なる強化」の各目標達成に向けて鋭意邁進してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ14.6%増の201億74百万円、営業利益は前年同四半期に比べ27.3%減の4億25百万円、経常利益は前年同四半期に比べ20.8%減の4億22百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ50.0%減の1億93百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一部工事において中断や延期となる案件が発生しましたが、業績への影響は限定的であります。しかしながら受注環境は厳しさを増してきており、今後の動向に注視してまいります。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

売上高は前期繰越工事高が多かったこと等により、前年同四半期に比べ15.1%増の200億54百万円となり、セグメント利益は売上高が増加したものの利益率が低下したこと等により、前年同四半期に比べ22.2%減の4億22百万円となりました。

(不動産事業)

前期に有形固定資産の一部を売却したこと等により、不動産賃貸収入が減少し、売上高は前年同四半期に比べ33.9%減の1億26百万円、セグメント利益は前年同四半期に比べ69.6%減の17百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の資産合計は、現金預金が増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等及び供託金が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ10億26百万円減の322億79百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等及び未成工事受入金が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ12億24百万円増の216億55百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億93百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ1億97百万円増の106億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難なことから、未定としておりましたが、平常時と同程度の事業活動を継続することを前提に、現時点で入手可能な情報に基づき算定した業績予想を公表いたしました。詳細につきましては、本日(2020年10月29日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,661	5,502
受取手形・完成工事未収入金等	20,585	19,148
有価証券	-	999
販売用不動産	1	1
未成工事支出金	272	405
材料貯蔵品	95	81
供託金	2,190	-
その他	979	816
貸倒引当金	△38	△59
流動資産合計	27,748	26,897
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,289	1,258
土地	2,241	2,226
その他（純額）	70	62
有形固定資産合計	3,600	3,547
無形固定資産	229	197
投資その他の資産		
破産更生債権等	70	70
退職給付に係る資産	573	570
繰延税金資産	733	640
その他	447	449
貸倒引当金	△96	△93
投資その他の資産合計	1,728	1,637
固定資産合計	5,558	5,382
資産合計	33,306	32,279

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,812	12,024
短期借入金	5,532	5,557
未払法人税等	18	144
未成工事受入金	640	199
完成工事補償引当金	1,189	1,200
賞与引当金	254	252
その他	290	267
流動負債合計	20,737	19,646
固定負債		
長期借入金	966	800
退職給付に係る負債	1,044	1,078
その他	132	130
固定負債合計	2,142	2,009
負債合計	22,880	21,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	6,725	6,919
自己株式	△3	△3
株主資本合計	10,425	10,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	7
退職給付に係る調整累計額	△1	△3
その他の包括利益累計額合計	0	4
純資産合計	10,425	10,623
負債純資産合計	33,306	32,279

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	17,600	20,174
売上原価	15,947	18,668
売上総利益	1,653	1,506
販売費及び一般管理費	1,068	1,081
営業利益	584	425
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	3
還付加算金	-	6
その他	5	13
営業外収益合計	10	23
営業外費用		
支払利息	19	13
固定資産除却損	6	5
その他	35	6
営業外費用合計	61	25
経常利益	533	422
特別利益		
固定資産売却益	44	-
特別利益合計	44	-
特別損失		
固定資産除却損	-	22
訴訟損失引当金繰入額	46	-
投資有価証券評価損	34	-
特別損失合計	80	22
税金等調整前四半期純利益	498	400
法人税、住民税及び事業税	82	114
法人税等調整額	28	92
法人税等合計	111	206
四半期純利益	387	193
親会社株主に帰属する四半期純利益	387	193

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	387	193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	6
退職給付に係る調整額	△3	△1
その他の包括利益合計	22	4
四半期包括利益	409	197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	409	197
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,415	185	17,600	—	17,600
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	6	10	△10	—
計	17,419	191	17,611	△10	17,600
セグメント利益	543	57	600	△16	584

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用（一般管理費）であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,050	124	20,174	—	20,174
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	2	6	△6	—
計	20,054	126	20,181	△6	20,174
セグメント利益	422	17	440	△15	425

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用（一般管理費）であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期が不確実である中、受注の減少等に伴う業績への影響が2021年3月期以降生じるものと仮定し、過去の実績等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性の会計上の見積りを行っております。

今後、当該見積りの前提とした条件や仮定に変更が生じた場合、第3四半期連結会計期間以降の連結財務諸表において重要な影響を及ぼす可能性があります。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 部門別売上高明細表

区分		前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		比較増減 (△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
建設事業	建築	12,974	73.7	15,954	79.1	2,980	23.0
	土木	3,571	20.3	3,600	17.8	29	0.8
	電気	869	4.9	494	2.5	△374	△43.1
計		17,415	98.9	20,050	99.4	2,635	15.1
不動産事業		185	1.1	124	0.6	△60	△32.8
合計		17,600	100	20,174	100	2,574	14.6

(2) 受注状況

区分		前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		比較増減 (△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受注工事高	建築	20,514	78.1	6,519	54.5	△13,995	△68.2
	土木	4,250	16.2	4,895	41.0	645	15.2
	電気	1,490	5.7	537	4.5	△952	△63.9
合計		26,255	100	11,952	100	△14,302	△54.5
繰越工事高	建築	37,934	78.9	34,033	79.7	△3,901	△10.3
	土木	9,194	19.1	7,822	18.3	△1,371	△14.9
	電気	970	2.0	859	2.0	△110	△11.4
合計		48,099	100	42,716	100	△5,383	△11.2

(注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っておりません。

2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

以上